

教員（助教） 公募要領

1	募集件名	助教の公募	
2	所属	大学院工学研究科化学システム工学専攻先進化学工学システム講座	
3	募集内容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] ・化学工学およびマテリアル工学に関連する全学共通科目、学生実験科目、専門基礎教育科目および学生研究指導 ・生物化学工学（動物細胞バイオリクター、マイクロ流路）、生物プロセス工学（再生医療プロセス、3D バイオプリンター）およびマテリアル工学（機能性磁性ナノ粒子）分野の研究	
		[勤務地]	愛知県名古屋市千種区
		[募集人員]	助教・1名
		[着任時期]	2020年4月1日以降できるだけ早い日
4	募集研究分野	大分類	工学
		小分類	プロセス工学・化学工学
5	勤務形態	常勤（任期あり） ・任期5年。任期中の業績、研究の進捗状況等を公正に評価の上、1回に限り再任可。 名古屋大学大学教員の任期に関する規程 http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110000158.htm ・教育・研究の実績及び能力、教員としての資質等を審査し、上位職への昇格が相応しいと認められた場合は、任期中に上位職（任期なし）への登用が可能です。	
6	応募資格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士を有するか取得見込みの者 ・化学工学あるいはマテリアル工学の分野に精通している者 ・大学院及び学部における教育に熱意と責任感を持ち、協調性をもってあたる人物	
7	待遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）] ・名古屋大学職員就業規則の定めるところによる。 http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110000115.htm ・給与は本学において定める年俸制とする。	
8	応募期間	2019年8月23日～2019年10月23日（必着）	
9	応募・選考結果通知連絡先	[応募方法（提出書類の送付先）] 以下の書類を提出すること。 1. 履歴書（形式自由。最近の写真を貼付し、連絡先の電話番号と e-mail アドレスを必ず明記すること。） 2. 研究業績リスト（学術雑誌論文、国際会議論文、著書、特許、受賞、その他特記事項などに区分して、連名の場合は全員の氏名を記載し、本人名に下線をつけること。）	

		<p>3. 主要論文 1 件の別刷り(コピーでも可)</p> <p>4. これまでの研究概要 (A4 版で 2 ページ程度)</p> <p>5. 今後の研究計画および教育についての抱負 (A4 版で 2 ページ程度)</p> <p>6. 本人についての所見を求め得る方 2 名の氏名・所属・連絡先</p> <p>書類提出先：応募書類は 1 つの PDF ファイルにまとめ、以下のアドレスに添付で送信してください。その際、件名を「化学システム工学専攻助教応募(氏名)」としてください。なお、受け取りの確認メール(受領後 3 日以内に発送)を必ずご確認ください。</p> <p>jinji@material.nagoya-u.ac.jp</p> <p>下記にご郵送いただいても結構です。その際は印刷物一式と、その PDF ファイルを保存した電子媒体(CD-R 等)を一括して簡易書留としたものを応募締め切りまでに郵送のこと。封筒には朱書きで「助教応募書類在中」と記載すること。</p> <p>〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院工学研究科 化学システム工学専攻 専攻長 則永行庸</p> <p>問い合わせ先 化学システム工学専攻 教授 井藤 彰 Tel: 052-789-3374, Fax: 052-789-3374 E-mail: ito.akira@material.nagoya-u.ac.jp</p>
		<p>[選考内容(選考方法、採否の決定)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書類選考の上、面接を実施します。 ・選考結果は決定次第、通知します。
10	そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋大学は業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。応募書類は、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。